

序章		・未発表
第1部 韓国家族法の制定		
第1章 伝統的家族制度に立脚した家族法		・「韓国における家族法改正の動向—制定から50年—」野田＝梶村総編集『新家族法実務大系1親族[Ⅰ]—婚姻・離婚—』(新日本法規出版、2008年)182頁～197頁
第2章 基本理念としての宗法制度		・「韓国法における伝統的家族制度について—宗法制度との関連を中心に—」名大法政論集87号273頁～321頁(1981年3月)
第1節 中国の宗法制度		
第2節 朝鮮半島における宗法制度		
第3章 日本法との関係		・「韓国家族法と日本の家族法—戸主制度の系譜をめぐって」ジュリスト1007号(1992年9月)45頁～49頁
第1節 日本法の適用		
第2節 韓国の戸主制度		
第2部 改革の半世紀		
第4章 事実婚の保護		・「韓国の事実婚」太田＝溜池編『事実婚の比較法的研究』(有斐閣、1983年4月)77頁～118頁
第5章 20世紀の大改正		
第1節 両性平等と個人の尊重の実現に向けて		・未発表
1. 1977年改正		
2. 協議離婚における・・・		・「わが国での韓国・朝鮮人の離婚—国際私法上の観点から—」国際法外交雑誌96巻2号(1997年6月)1頁～25頁のうち5頁～10頁
第2節 1990年改正		・「韓国家族法の改正とわが国涉外事件への影響(上)(中)」戸籍時報393号(1990年12月)16頁～23頁、395号(1991年2月)23頁～33頁
第6章 変革期の法意識		
第1節 韓国における法意識論		・「第11章 韓国の社会と法—韓国人と日本人、似ているのか似ていないのか？」河合＝加藤編『人間の心と法』(有斐閣、2003年9月)262頁～280頁
第2節 韓国人の法意識の「国際比較」		・「韓国人の法意識」ジュリスト1297号(2005年9月)79頁～84頁
第3節 韓国社会の急激な変化と法意識		・「資料 韓国法制研究院『国民法意識調査研究』」南山法学16巻3・4号(1993年3月)279頁～322頁
第3部 新世紀の家族法		
第7章 新世紀の動向		
第1節 2005年改正		・「資料編 1999年大韓民国家族法改正案 解説」木棚監修『「在日」の家族法Q&A(初版)』(日本評論社、2001年5月)331頁～340頁
第2節 近時の改正		・「韓国の親子法の現状」野田＝梶村総編集『新家族法実務大系2親族[Ⅱ]—親子・後見—』(新日本法規出版、2008年2月)114頁～124頁
第3節 2008年法意識調査		・未発表
第8章 従来からの解釈問題		
第1節 有責配偶者からの離婚請求		・「有責配偶者からの離婚請求—『韓国夫婦』の場合—」『定住外国人と家族法』研究会編『研究 在日韓国・朝鮮人の相続—定住外国人と家族法Ⅱ—』(自主出版、1989年8月)181頁～192頁
第2節 認知無効と認知に対する異議の訴え		・「韓国法における認知無効と認知に対する異議の訴え—最高裁平成3年9月13日判決(民集45巻7号1151頁)の紹介を兼ねつつ—」『定住外国人と家族法』研究会編『定住外国人と家族法Ⅳ』(自主出版、1993年7月)69頁～79頁
第3節 相続法上の諸問題		・「韓国相続法上の若干の問題」南山法学19巻3号(1995年11月)1頁～22頁
補論	Tradition and modernisation in South Korean Family Law・未発表 - the family system governed by the principle of paternal blood line -	